

DeCoCa

ICカード式コンクリート品質・施工管理システム

概要 Out line

本システムはコンクリート打設において、生コンクリートの品質管理情報を IC カードで把握管理するシステムである。生コン工場と打設現場にパソコンとカードリーダー・ライタを設置し、生コン車の運転手が携帯する IC カードで、工場出荷時に納入伝票と共にリーダーライタにタッチする事によって、各種データを入出力できる。

生コンの受入れや打設時の品質情報等を全車に対しリアルタイムで管理することが可能となり正確な品質管理情報に基づいた施工管理と品質の安定と確保を図ることができる。

特徴 Property

- ①誤納の防止
納入されたコンクリートの現場名・種類・配合が異なった場合に警告音や警告灯の告知により、コンクリートの誤納を確実に防止できる。
設定の打込み時間を超えた場合の荷卸についても警告機能により防止する事ができる。
- ②正確な時間管理
製造～到着時間～荷卸開始時間～荷卸完了時間を入力することで正確な時間管理を行なう事が可能で、運搬時間の実績および打設状況からの適正な配車支援により、安定したコンクリートの品質・施工管理ができる。
- ③管理記録・施工作業の合理化
生コン全車の納入データと打設箇所の把握、データ入出力の簡略化。
打設状況（数量・時間関係）をリアルタイムで把握し、計画との相違を確認して打設に反映できる。
- ④トレーサビリティーの管理
運搬時間、打設時間、配合内容、品質検査結果をリアルタイムで管理、データ保存ができるため、トレーサビリティー管理が可能である。
生コンの品質情報（コンクリートの種類・配合・設定値・計量値・骨材表面水等）品質管理状況から製造への迅速なフィードバックができる。
- ⑤シンプルなシステム構成
ノートパソコンとカードリーダー、表示灯で、シンプルな構成であり、システムのレンタルも可能である。
(出荷工場により採取可能なデータは異なる)

ICカードへのデータの書き込み



生コン工場



PCへのデータの書き込み

打設現場

